

報道関係各位

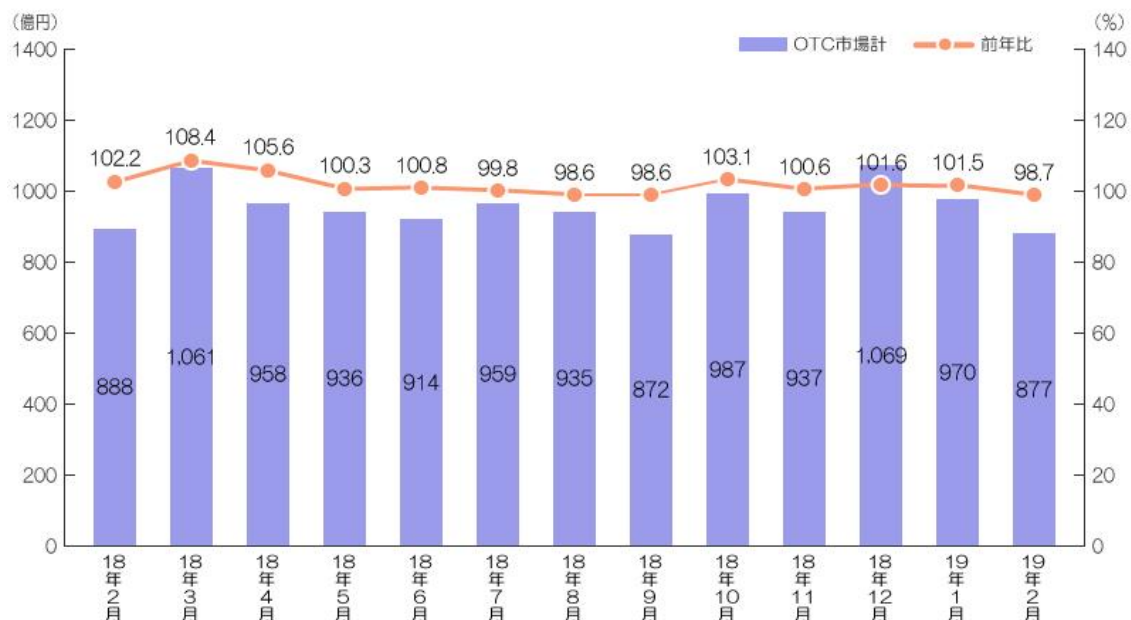
ニュースリリース  
2019年3月28日  
株式会社アンテリオ

2019年2月度一般用医薬品(OTC)市場 薬効別ランキング  
昨年より一週間早い立ち上がり！花粉関連薬が大幅伸長  
暖冬で不調に転じた風邪関連薬

株式会社アンテリオ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:仁司与志矢、以下アンテリオ)は、全国一般用医薬品(OTC)販売動向調査のデータを基に、「2019年2月度一般用医薬品 薬効別ランキング」を発表しました。

1. 前年2月が好調だった反動もあり、前年比98.7%で4ヵ月ぶりの前年比マイナスに。「一般医薬品(OTC)市場の販売金額推移」

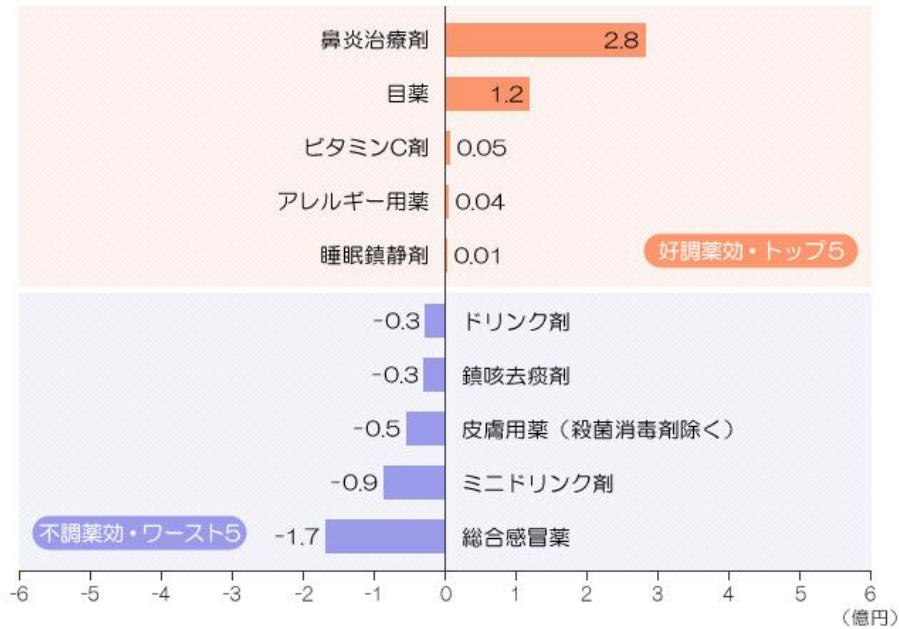
一般用医薬品(OTC)市場の販売金額推移



2月のOTC関連薬市場の販売金額は、前年同月比98.7%の877億円でした。昨年10月から4ヵ月連続で前年の販売金額を上回る好調が続いていましたが、当月は、昨年2月が好調だった反動もあり、前年割れに転じました。

2. 鼻炎治療剤などの花粉関連商品が大幅伸長。一方、インフルエンザの患者数も減少がみられ風邪関連商品が不調。「好調薬効トップ5、不調薬効ワースト5(金額前年同月差)」

当月度好不調薬効 前年差



昨年に比べて気温が高い地域が多かったため、インフルエンザの報告数は先月から大きく減少し、前年同月を下回りました。体調を崩す人が少なかったせいか、総合感冒薬や鎮咳去痰剤などの風邪関連薬が大幅なマイナスとなりました。特に総合感冒薬は、過去4年の2月の販売平均を100とした「4年指数」で最低水準となりました。一方、例年よりも花粉の飛散が早かったと推測され、鼻炎治療剤やアレルギー用目薬などの花粉関連薬が好調で大幅にプラスとなりました。

【2月のピックアップ：今年は「早く」「短い」花粉のピーク】

2月の平均気温は東京で前年比プラス1.8度、大阪ではプラス2.5度となり、昨年にくらべて気温が高い地域が多くなりました。各地とも花粉シーズンの開始は昨年よりも早くなっているようで、花粉関連薬の販売金額も、昨年にくらべて1週間ほど早く増え始めています。日本気象協会の2019年春の花粉飛散予測(第4報)によると、スギ・ヒノキ花粉飛散のピークは例年よりも「早く」「短い」と予想されているエリアが多くなっています。

鼻炎治療剤 販売金額の週次推移



◆SDI(全国一般用医薬品パネル調査)◆1960年調査開始 ※2018年4月度から調査設計を変更しました

対象業態	OTC 医薬品を販売しているドラッグストア、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ホームセンター・ディスカウントストア
エリア	全国
調査店舗数	3,245 店舗
データ収集方法	POS データのオンライン収集
対象カテゴリー	医薬品、医薬部外品 (対象カテゴリーのバーコードが付与されている商品のみ)
調査項目	各店舗におけるバーコード別の販売年月日、販売個数、販売金額など

【株式会社アンテリオ】 <http://www.anterio.co.jp/>

株式会社アンテリオ(本社:東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 御茶ノ水ソラシティ 13階、設立年月:1994年12月、代表取締役社長:仁司与志矢)は、調査、企画、分析における高度なスキルと豊富な経験・知識をコア・コンピタンスとし、ヘルスケア領域のマーケティングリサーチに精通したトップカンパニー。インテージグループの一員として健康食品から一般用・医療用医薬品、医療機器までの幅広いヘルスケア領域のあらゆる課題に対して最適な意思決定をサポートしています。

グループ企業の株式会社アスクレップと2019年4月、経営統合し、株式会社インテージヘルスケアとなります。CRO(医薬品開発業務受託機関)とヘルスケア領域のマーケティングリサーチを中核事業とし、新たな付加価値の創出を目指します。

【報道関係のお問い合わせ先】

■株式会社アンテリオ

経営企画部 川畑(かわばた)

TEL:03-5294-8393(代) E-mail:[pr-ant@anterio.co.jp](mailto:pr-ant@anterio.co.jp)

【本調査に関するお問い合わせ先】

■株式会社アンテリオ

コンシューマーヘルスケア事業部 コンシューマーヘルスケア・ソリューション部

担当:有方(ありかた)

TEL:03-5294-8393(代)

アンテリオ「お問合せフォーム」 <http://www.anterio.co.jp/contact/service.php>